

ムーミンたちの、優しくてちょっと不思議な世界へようこそ!!

©Moomin Characters™

MOOMIN

ムーミンハウス
をつくる

組み立てガイド

10



DeAgostini
COLLECTIBLES



2階の壁と バスルームのキャビネット（下部）を組み立てる



組み立てのコツが満載！
組立サポート
動画を
チェック！

<http://deagostini.jp/app/moo/>



小物
⑧シンク

使う道具

- 木工用ボンド
- 紙ヤスリ (240番)
- カッターナイフ
- カットングマット
- シャープペンシル (鉛筆)
- 定規

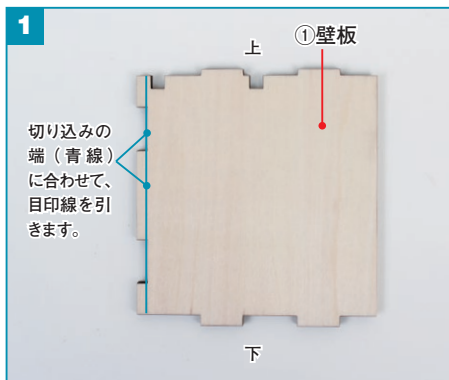
あると便利な道具

- ピンセット
- マスキングテープ

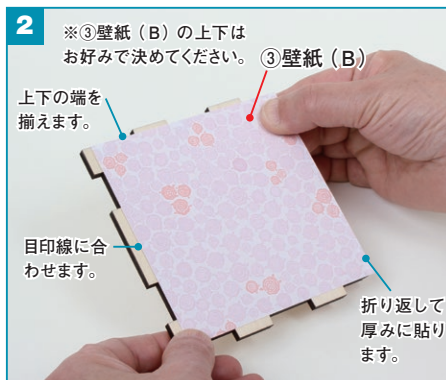
※写真の壁紙の色味は実物と異なる場合があります。



2階の壁の組み立て (設置)



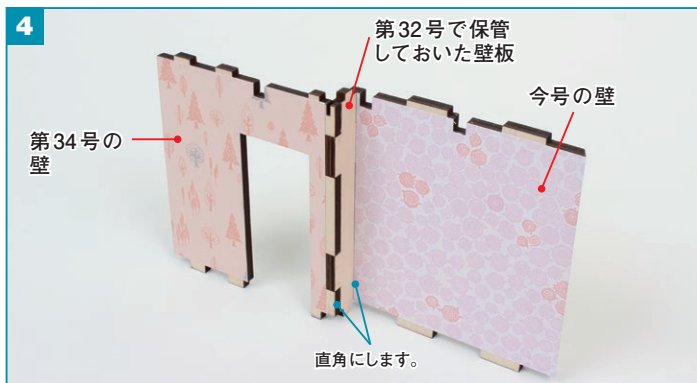
①壁板の向きを確認し、壁紙を貼るための目印線をシャープペンシル (鉛筆) で引きます。



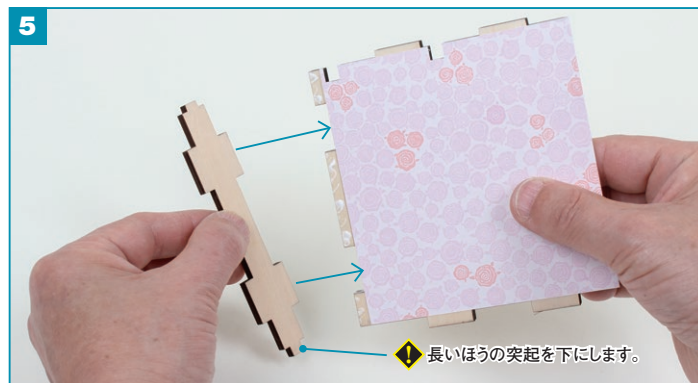
1で引いた目印線に合わせて、③壁紙 (B) を貼ります。



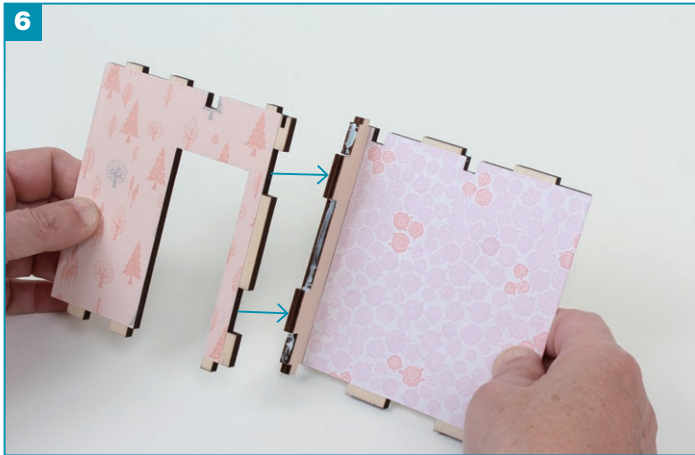
壁の上側、切り込みを覆っている壁紙 (赤丸部分の2か所) をカッターナイフで切って取り除きます。



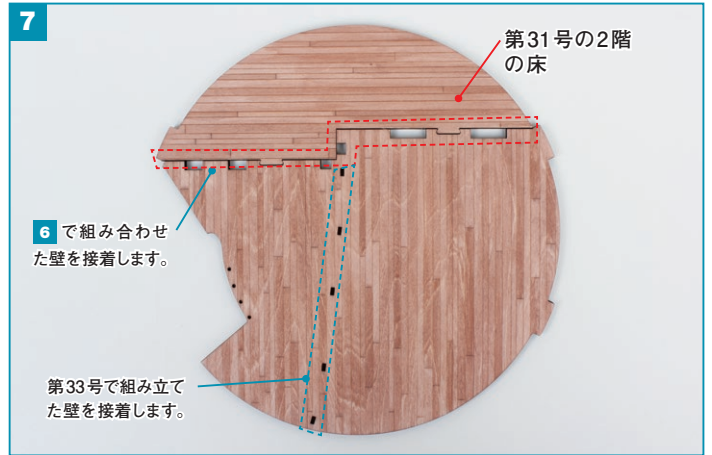
今号の壁、第34号で組み立てた壁、第32号で保管しておいた壁板の組み合わせ方を確認します。



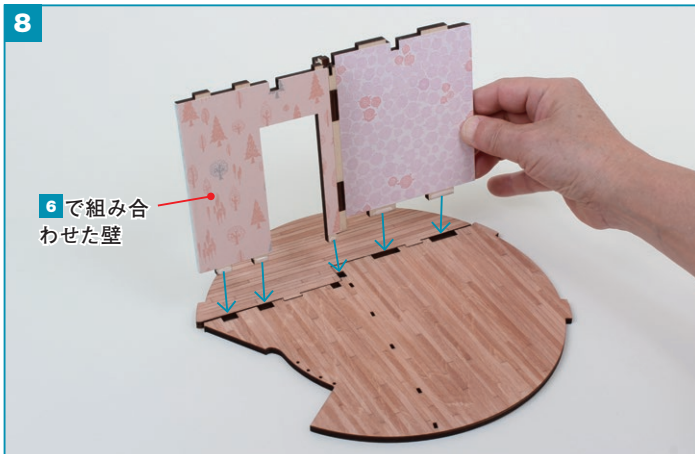
まず、今号の壁と第32号で保管しておいた壁板をボンドで接着します。



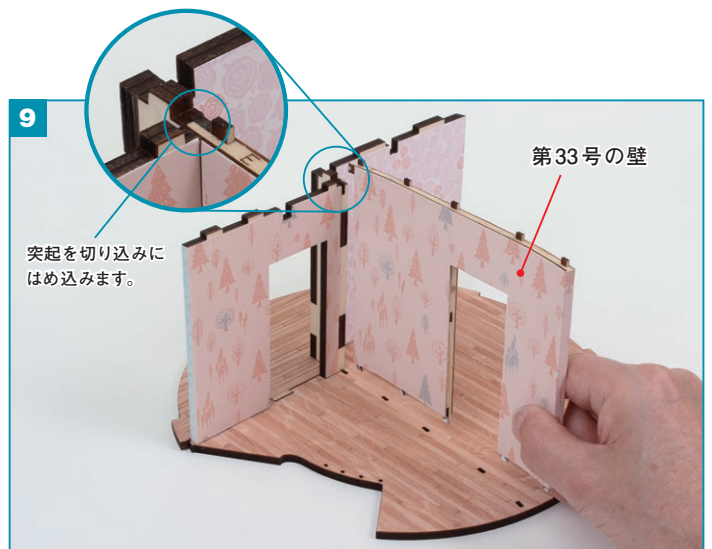
次に、第32号の壁板に第34号で組み立てた壁を組み合わせ、ボンドで接着します。



第31号で組み立てた2階の床を用意し、壁をつける位置を確認します。



6で組み合わせた壁の下の突起を床の穴に差し込み、ボンドで接着します。



同様に、第33号で組み立てた壁をボンドで接着したら設置は終了です。次は、壁紙を貼りましょう。

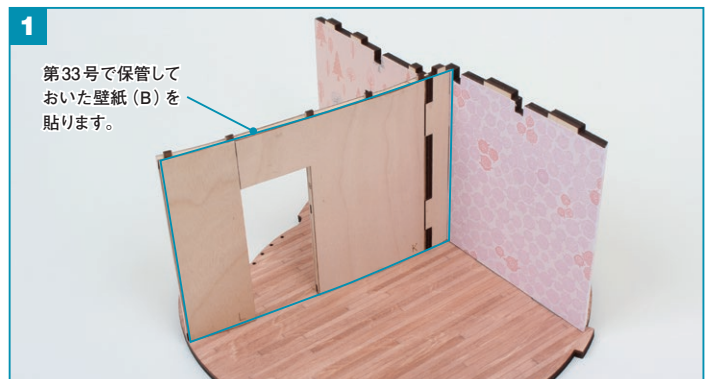
ADVICE アドバイス 壁の継ぎ目の段差を平らにしよう



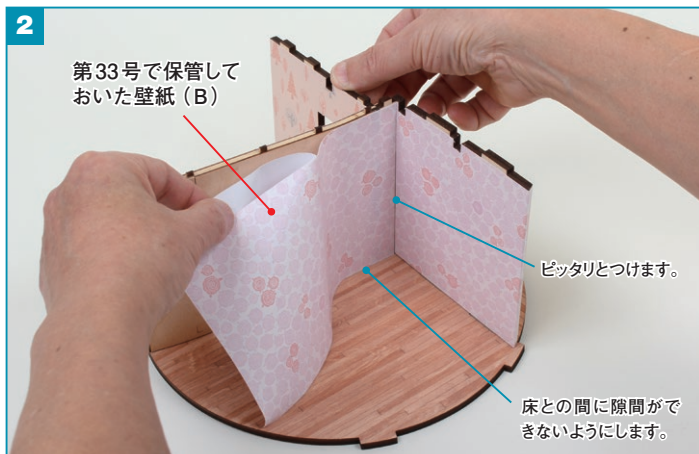
壁の継ぎ目に大きな段差があると、壁紙を貼っても目立ってしまいます。紙ヤスリで削って、なるべく平らにしましょう。ヤスリをかける際には、ほかの部分をつけないように、マスキングテープを貼って保護するのがコツです。



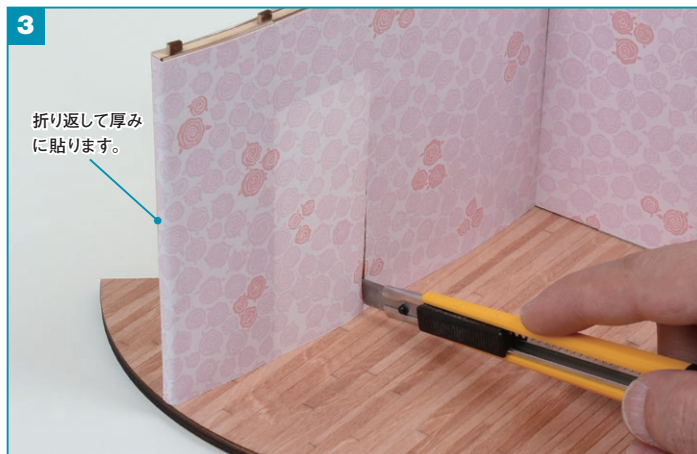
2階の壁の組み立て (壁紙の貼りつけ)



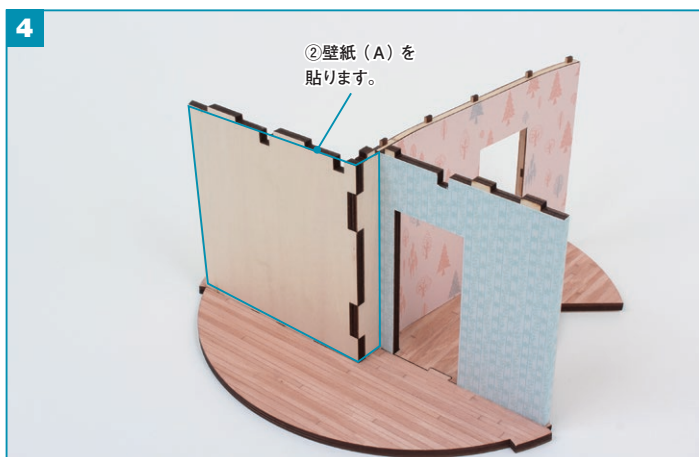
第33号で保管しておいた壁紙(B)を貼る位置を確認します。



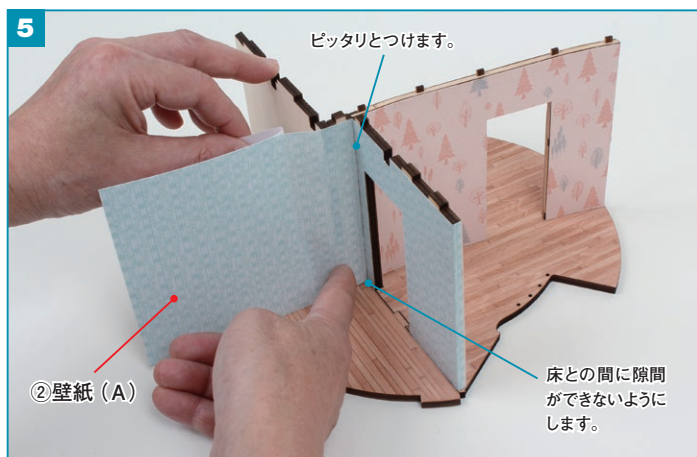
第33号で保管しておいた壁紙 (B) の裏紙をはがしながら、内側から壁に貼っていきます。154ページの**2**と同様に、壁紙 (B) の上下はお好みで決めてください。



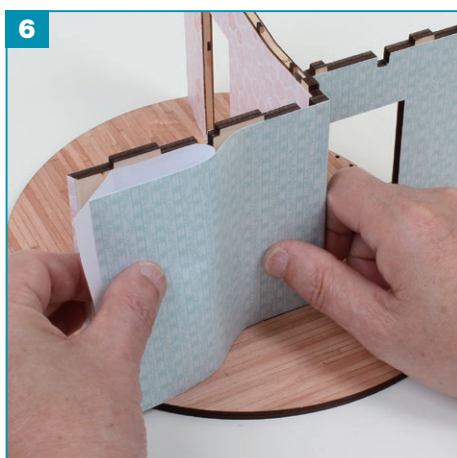
壁の外側まで貼ったら折り返して厚みに貼り、開口部の壁紙をカッターナイフで切ります。



壁の残りの面には、②壁紙 (A) を貼ります。



壁紙 (A) も内側から貼りはじめます。壁紙 (A) の上下は第34号 151 ページの**6**で確認しましょう。



途中で直角に折り、残りの面に壁紙を貼ります。



外側の端を折り返して厚みに貼り、壁の上側、切り込みを覆っている壁紙をカッターナイフで切って取り除きます。

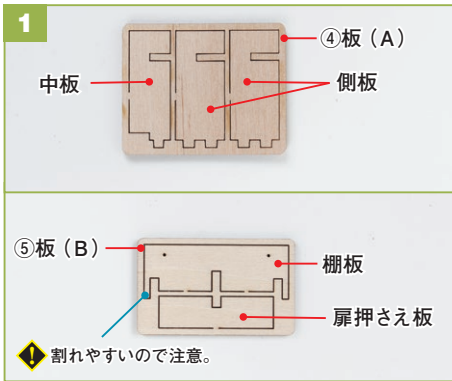
今号の
完成



2階の壁の完成です。2階にも壁が加わりました。次号では天井板を提供します。



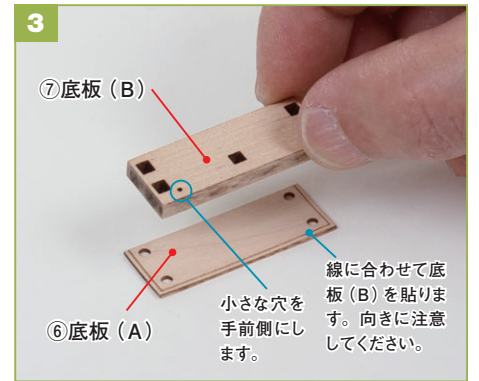
バスルームのキャビネット（下部）の組み立て



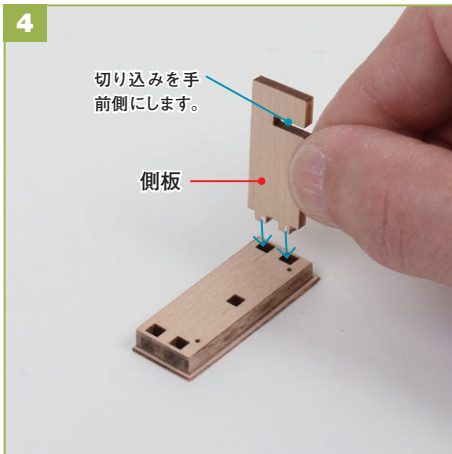
④板 (A)と⑤板 (B) から各パーツをカッターナイフで切って外し、切り口に紙ヤスリをかけて平らにします。



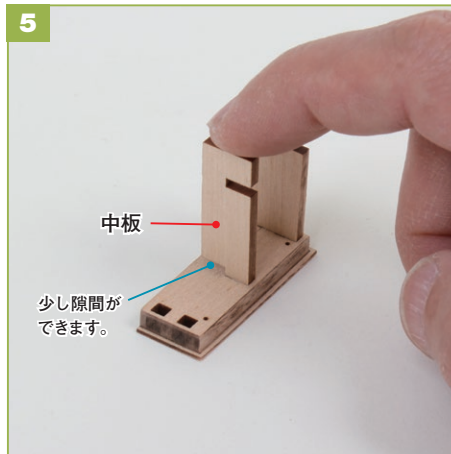
1で外した各パーツ、⑥底板 (A)、⑦底板 (B) の厚みの焦げ目を、紙ヤスリで取り除きます。



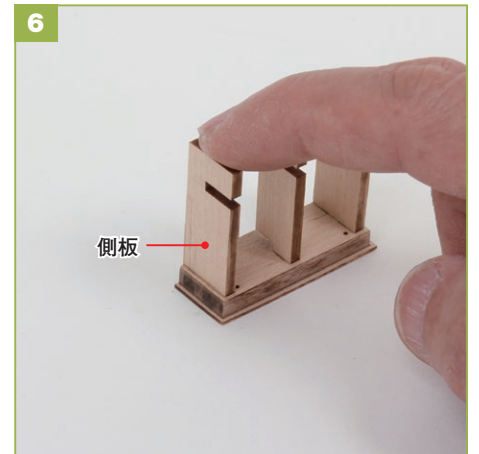
⑥底板 (A)と⑦底板 (B) をボンドで貼り合わせます。



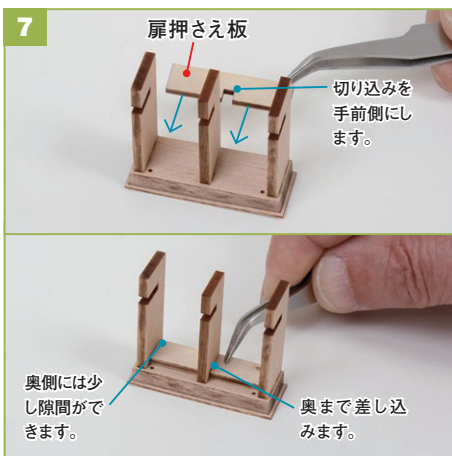
底板の片側の穴に側板の突起をはめ込み、ボンドで接着します。



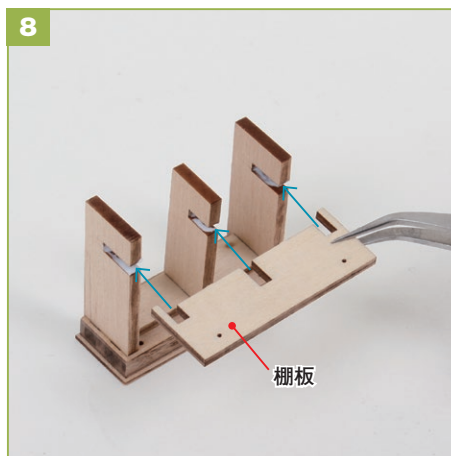
同じ要領で、底板の中央の穴に中板の突起をはめ込み、ボンドで接着します。



さらに、底板の反対側の穴に残りの側板の突起をはめ込み、ボンドで接着します。



底板の上面に、扉押さえ板をボンドで接着します。



棚板の切り込みを側板や中板の切り込みとかみ合わせ、ボンドで接着します。



バスルームのキャビネットの下部が組み上がりました。次号で着色し、上部と組み合わせます。

保管のポイント

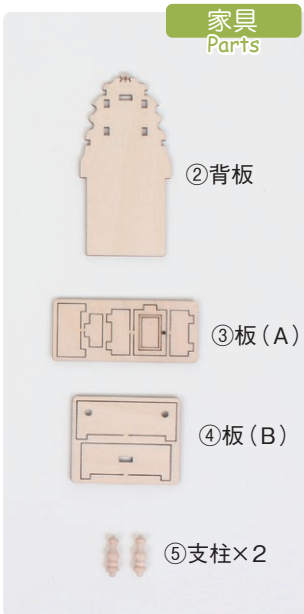
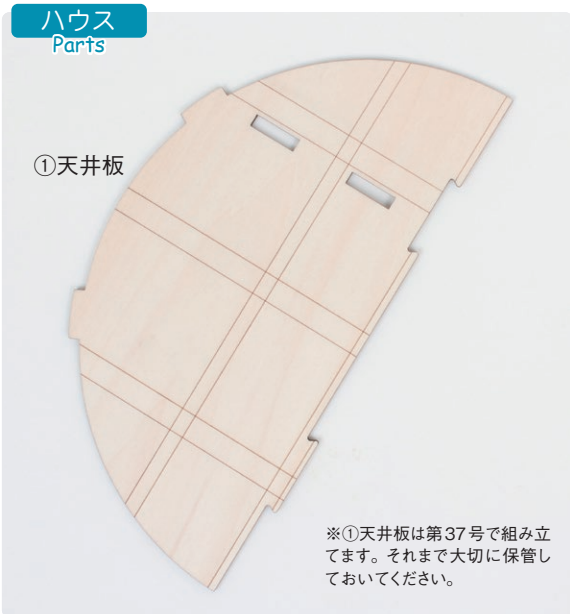
組み立て前や組み立て途中のハウス・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。



バスルームのキャビネット（上部）を組み立てる



<http://deagostini.jp/app/moo/>



使う道具

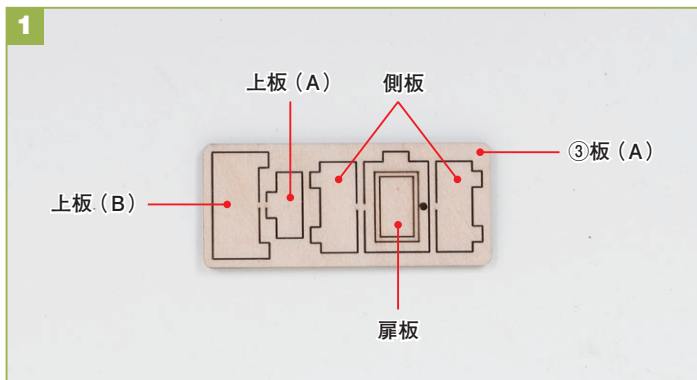
- 木工用ボンド
- 紙ヤスリ (240番)
- カッターナイフ
- カッティングマット
- 絵皿 (紙皿でも可)
- 筆
- アクリル絵の具
・ローシェナー (茶)
- キッチンペーパーなど

あると便利な道具

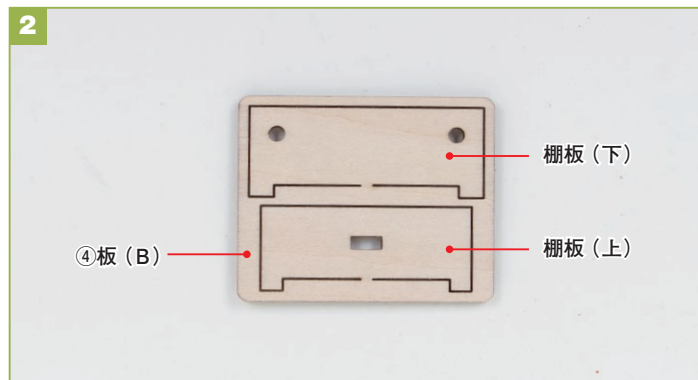
- ピンセット
- 割り箸
- 両面テープ



バスルームのキャビネット（上部）の組み立て（着色）



③板(A) から各パーツをカッターナイフで切り外し、切り口に紙ヤスリをかけて平らにします。



④板(B) から各パーツをカッターナイフで切り外し、切り口に紙ヤスリをかけて平らにします。



①～②で外した各パーツ、②背板の厚みの焦げ目を、紙ヤスリで取り除きます。

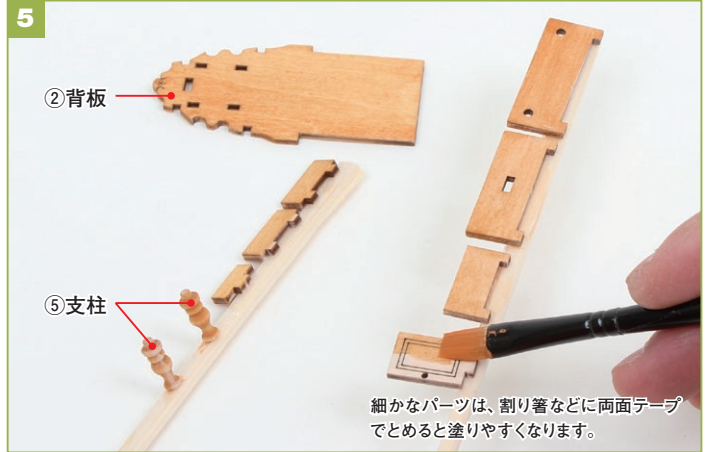
ADVICE アドバイス 背板は紙ヤスリを曲げて使おう

背板のカーブした部分に紙ヤスリをかける際には、写真のように紙ヤスリを曲げて使うとよいでしょう。カーブに合わせてヤスリを曲げるのがコツです。

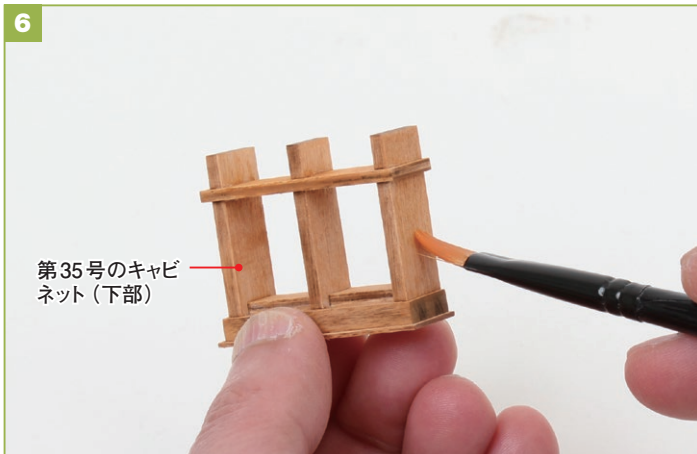
割合の目安
 1 ローシエナー : 2 水



着色します。「割合の目安」を参考に絵の具を出し、よく混ぜ合わせます。



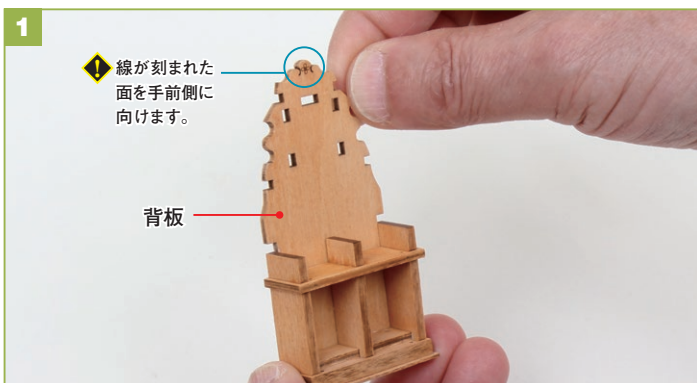
絵の具を筆に取り、板から外した各パーツ、②背板、⑤支柱に塗ります。



同じ絵の具を、第35号で組み立てたキャビネット (下部) にも塗ります。



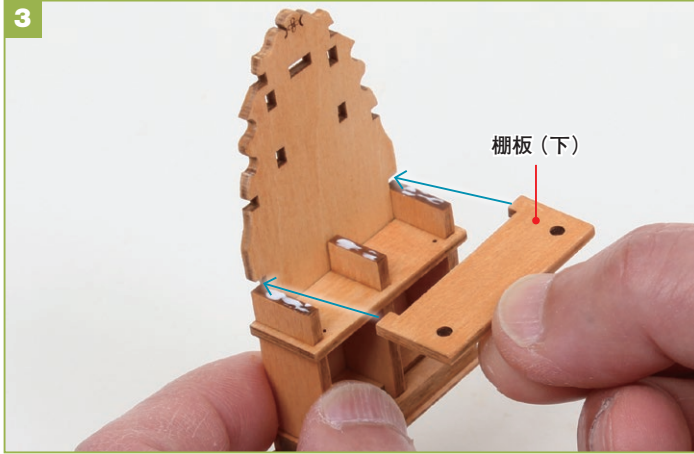
バスルームのキャビネットの組み立て (接着)



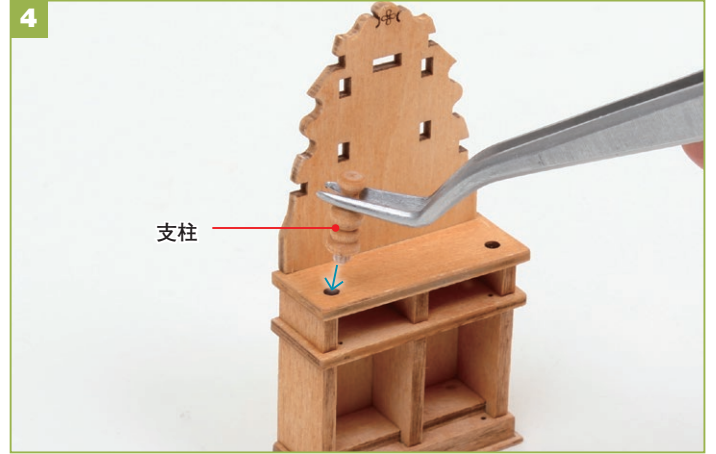
第35号のキャビネット (下部) に、背板をボンドで接着します。



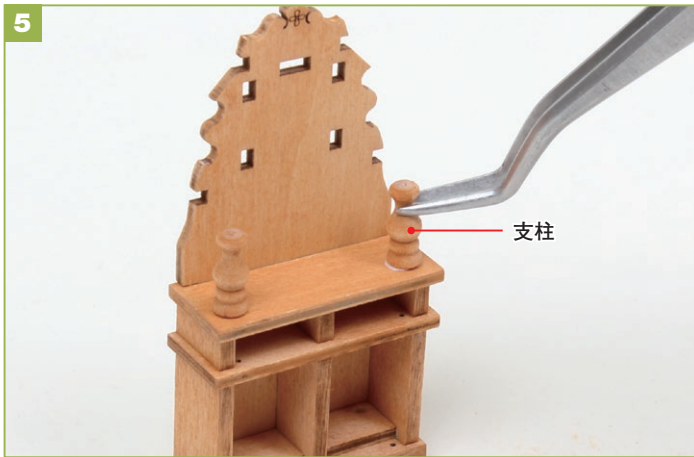
裏面は、背板と第35号のキャビネット (下部) が平らになります。



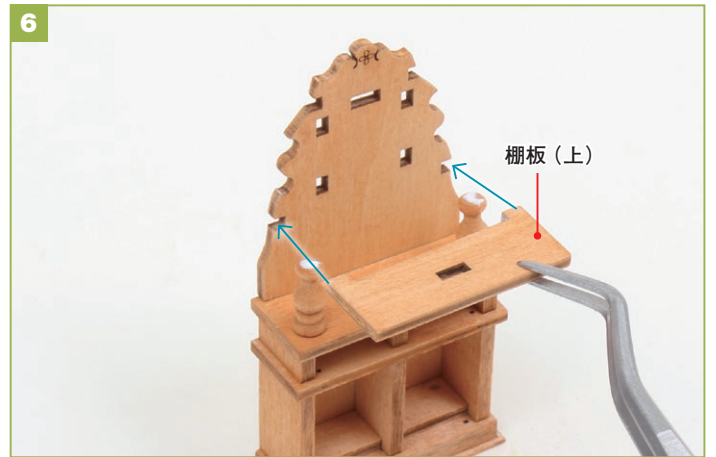
背板の中ほどに、棚板(下)をボンドで接着します。



支柱の突起にボンドをつけ、棚板(下)の穴に差し込みます。



同様に、棚板(下)の反対側の穴に残りの支柱をボンドで接着します。



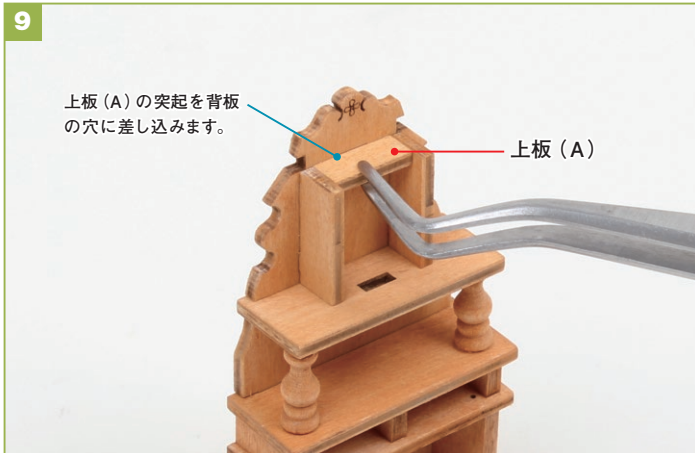
支柱の上に棚板(上)をボンドで接着します。



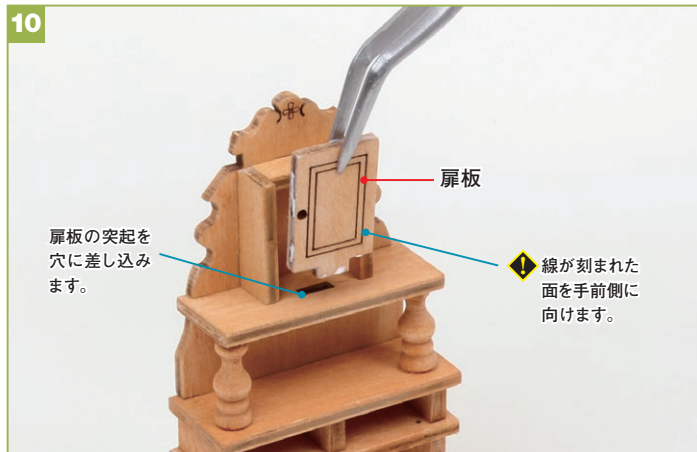
側板の突起にボンドをつけ、背板の穴に差し込みます。



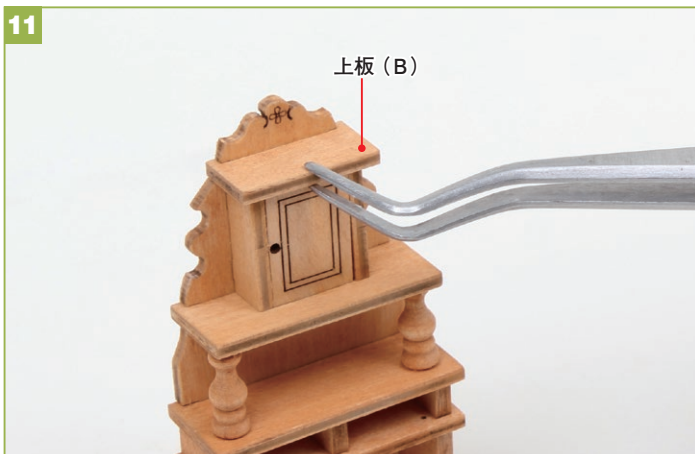
同様に、反対側に残りの側板をボンドで接着します。



上板 (A) の突起にボンドをつけ、背板の穴に差し込みます。



扉板の突起を棚板 (上) の穴に差し込み、ボンドで接着します。



扉板の上に上板 (B) をボンドで接着します。

今号の
完成

バスルームのキャビネットの上部と下部が組み上がりました。第38号で開閉式の扉や引き出し、脚をつけて仕上げます。



保管のポイント

組み立て前や組み立て途中のハウス・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。



2階の天井と バスタブを組み立てる



組み立てのコツが満載!
組立サポート
動画を
チェック!

<http://deagostini.jp/app/moo/>

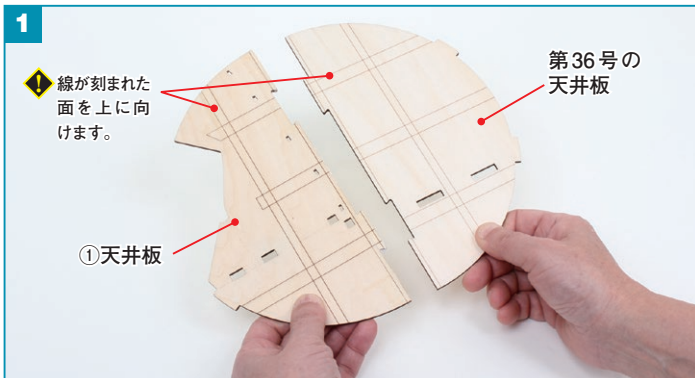


使う道具

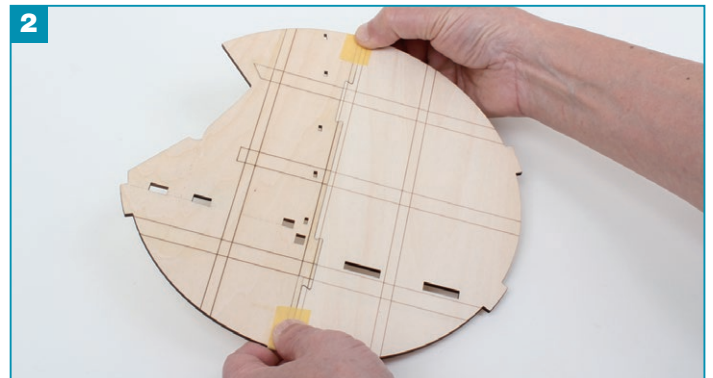
- 木工用ボンド
- 瞬間接着剤
- 紙ヤスリ (240番)
- カッターナイフ
- カッティングマット
- 絵皿 (紙皿でも可)
- マスキングテープ
- 筆
- アクリル絵の具
・第5号付属のバート
アンバー (茶)
- キッチンペーパーなど



2階の天井の組み立て



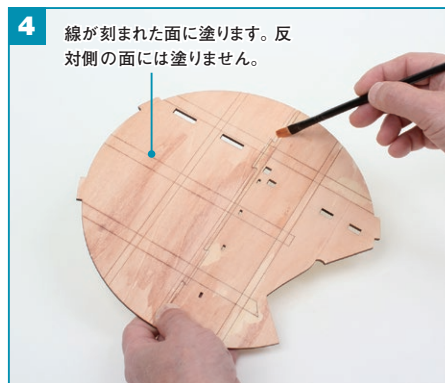
第36号の天井板と今号の①天井板をボンドで接着します。



ずれないように継ぎ目にマスキングテープを貼り、ボンドを乾燥させます。



ボンドが乾いたら着色します。「割合の目安」を参考に絵の具を出し、よく混ぜ合わせます。



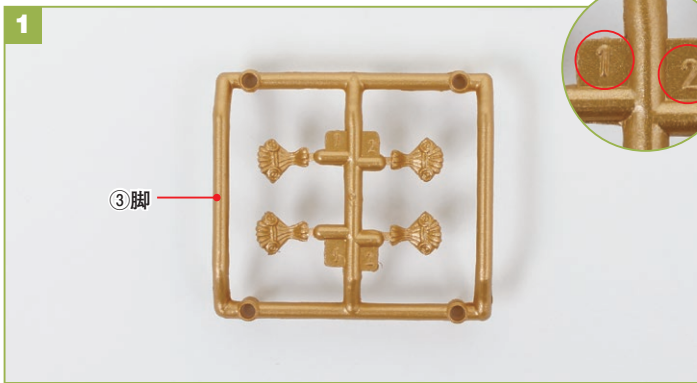
絵の具を筆に取り、天井板の線が刻まれた面に塗ります。



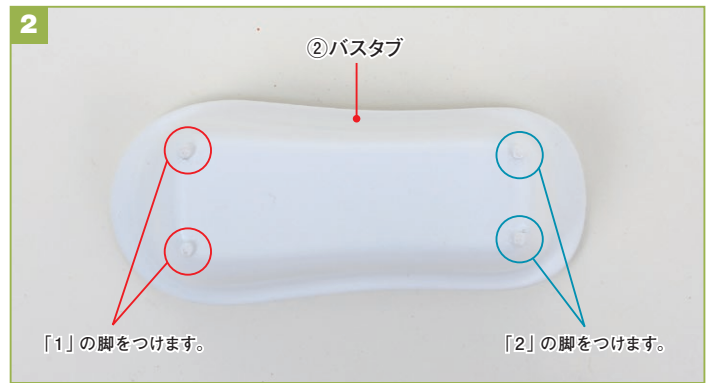
2階の天井板の完成です。次号から、梁を組み立てていきます。



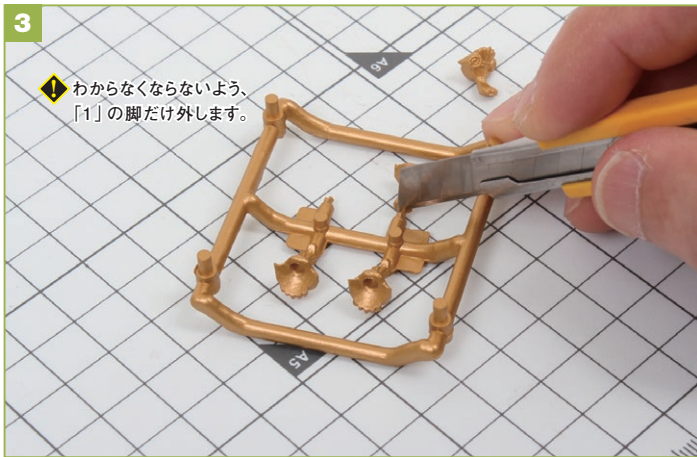
バスタブの組み立て



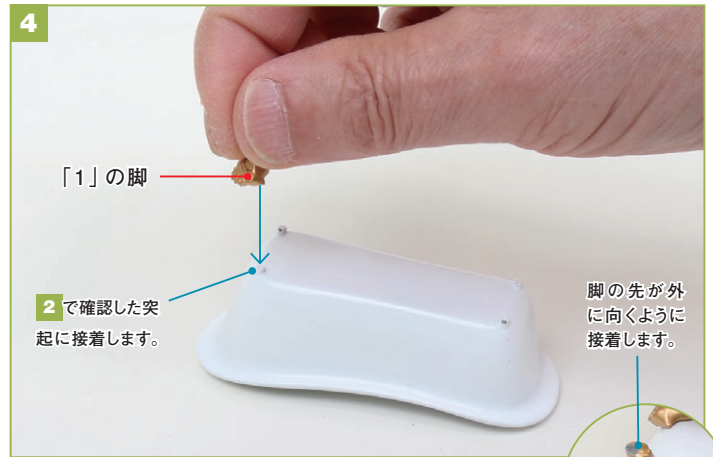
③脚は、2種類あります。継ぎ目の根元に「1」、「2」と記されています。



②バスタブの底面には4つ突起があります。幅の広いほうにある突起には「1」の脚を、狭いほうにある突起には「2」の脚をつけます。



⚠ わからなくならないよう、「1」の脚だけ外します。
カッターナイフで継ぎ目を切って「1」の脚を外します。切り口は紙ヤスリをかけて平らにしましょう。

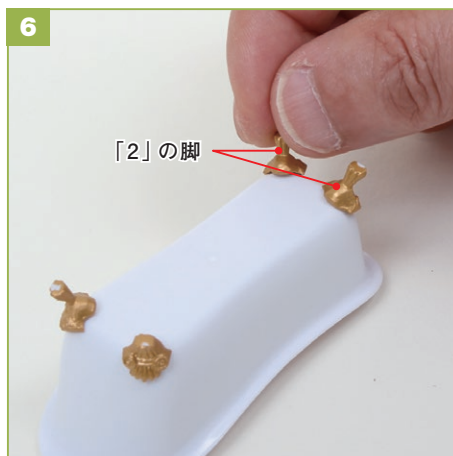


「1」の脚を1本、バスタブの②で確認した突起に瞬間接着剤で接着します。

脚の先が外に向くように接着します。



同様に、反対側に残りの「1」の脚を接着します。



③と同じ要領で「2」の脚を外し、バスタブの残りの突起に瞬間接着剤で接着します。



2階のバスルームのメインとなる家具、バスタブの完成です。



STEP UP!
ステップアップ

かわいらしい
ハケをつくってみましょう

小説『ムーミンパパ海へいく』で、ムーミンママが灯台の壁に絵を描くシーンをイメージしたハケをつくってみましょう。身近にある材料を再利用します。

完成



材料

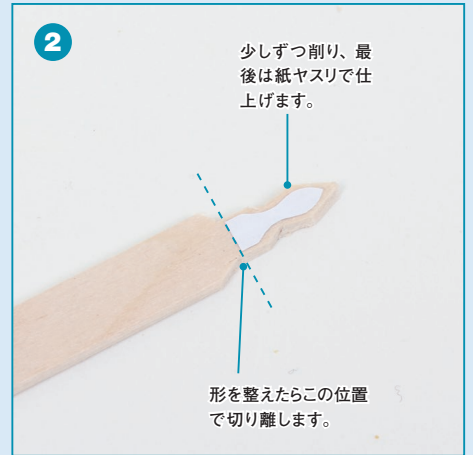
- 薄い木のヘラ (アイススティック棒など)
- 不要になった筆
- 銀紙 (ガムやキャンディーの包み紙など)

使う道具

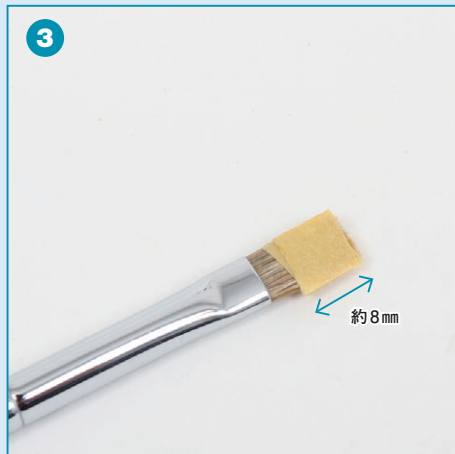
- カッターナイフ
- カuttingマット
- 紙ヤスリ (240番)
- 両面テープ
- 木工用ボンド
- マスキングテープ
- ピンセット



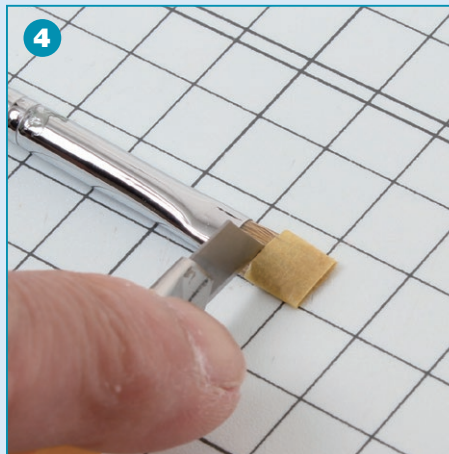
1 まず柄の部分をつくります。型紙をコピー用紙などに写し取って切り、薄い木のヘラに貼ります。



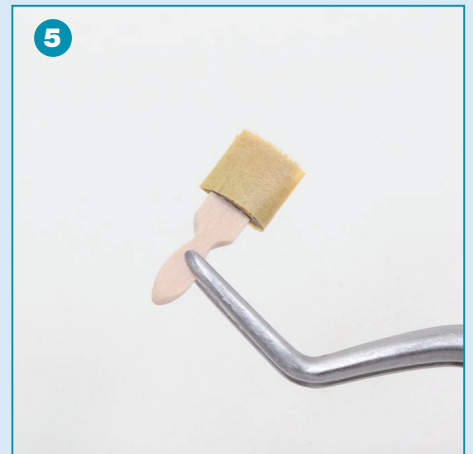
2 少しずつ削り、最後は紙ヤスリで仕上げます。形を整えたらこの位置で切り離します。



3 次にハケ先をつくります。不要になった筆先から約8mm幅にマスキングテープを貼ります。



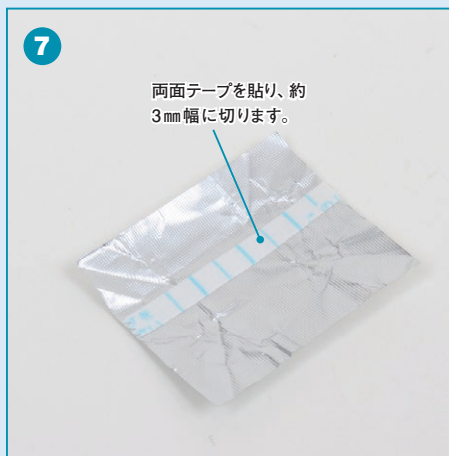
4 マスキングテープの端に沿って、筆先を切ります。



5 柄の部分に4で切ったハケ先をボンドで接着します。



6 ボンドが乾いてから慎重にマスキングテープをはがし、余分なハケ先を取って柄の幅と揃えます。



7 両面テープを貼り、約3mm幅に切ります。



8 ハケ先と柄の継ぎ目に約3mm幅に切った銀紙を貼り、一周巻きつけて完成です。ハケ先に自然な癖をつけるとより本物らしくなります。

保管のポイント

組み立て前や組み立て途中のハウス・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。



2階の天井の梁とバスルームのキャビネット（扉など）を組み立てる



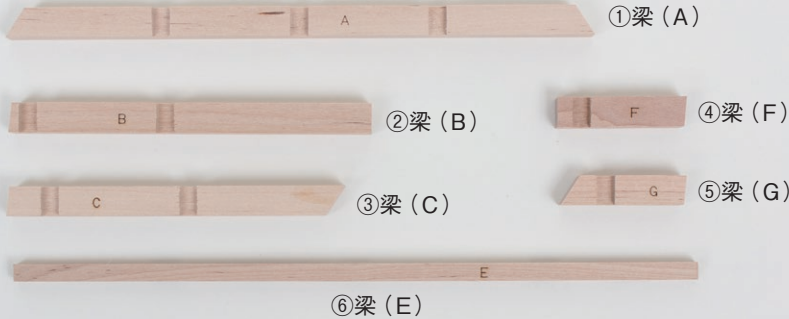
組み立てのコツが満載！

組立サポート
動画を
チェック！



<http://deagostini.jp/app/moo/>

ハウス
Parts



使う道具

- 木工用ボンド
- 瞬間接着剤
- 紙ヤスリ (240番)
- カッターナイフ
- カッティングマット
- 絵皿 (紙皿でも可)
- 筆
- アクリル絵の具
 - ・パイントシェナー (こげ茶)
 - ・ローシェナー (茶)
- キッチンペーパーなど

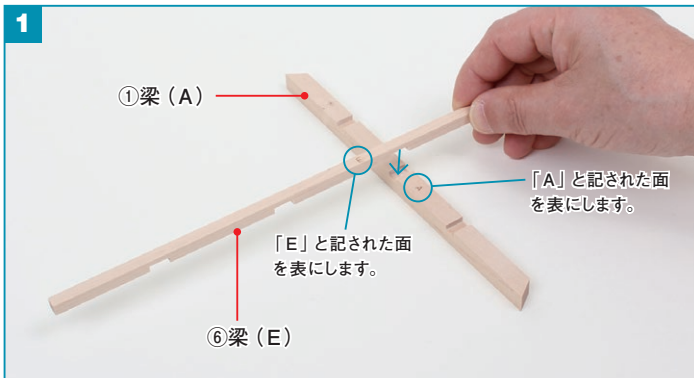
あると便利な道具

- ピンセット
- 割り箸
- 両面テープ

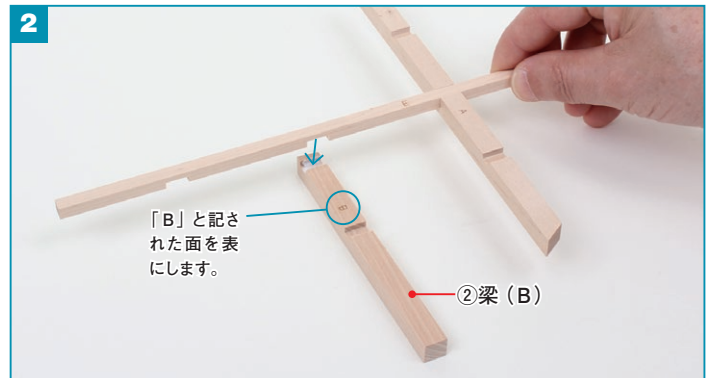
家具
Parts



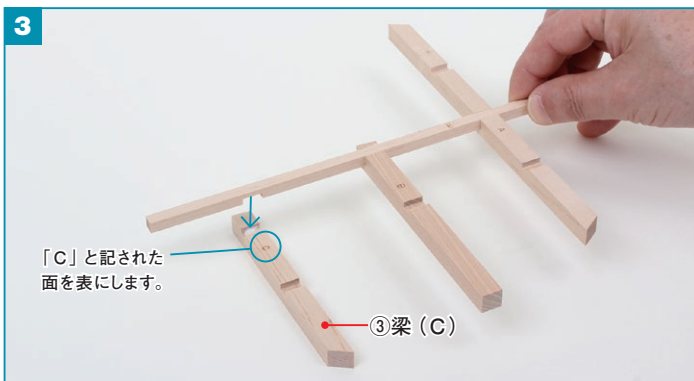
2階の天井の梁の組み立て



①梁 (A)と⑥梁 (E)の切り込みをかみ合わせ、ボンドで接着します。



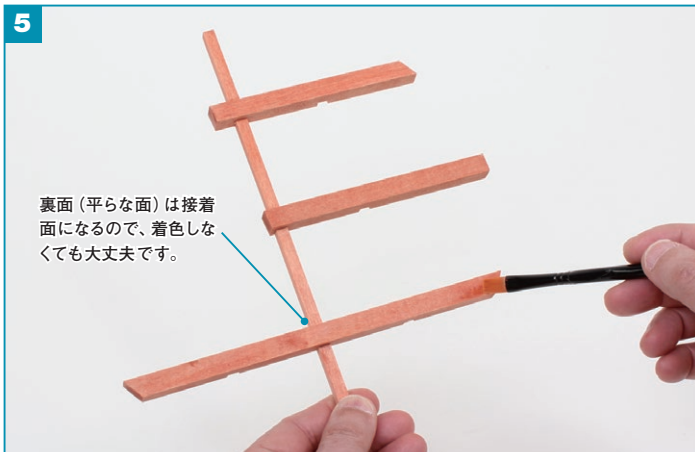
梁 (E)の中ほどの切り込みに、②梁 (B)の切り込みをかみ合わせ、ボンドで接着します。



さらに、梁 (E)の左側の切り込みに、③梁 (C)の切り込みをかみ合わせ、ボンドで接着します。

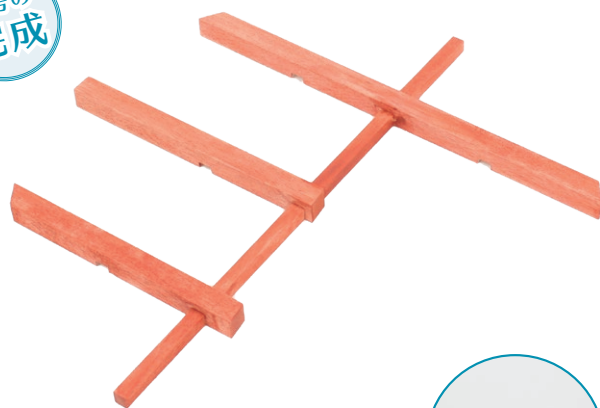


ボンドが乾いたら着色します。「割合の目安」を参考に絵の具を出し、よく混ぜ合わせます。

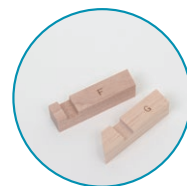


絵の具を筆に取り、梁のアルファベットが記されていない面に塗ります。

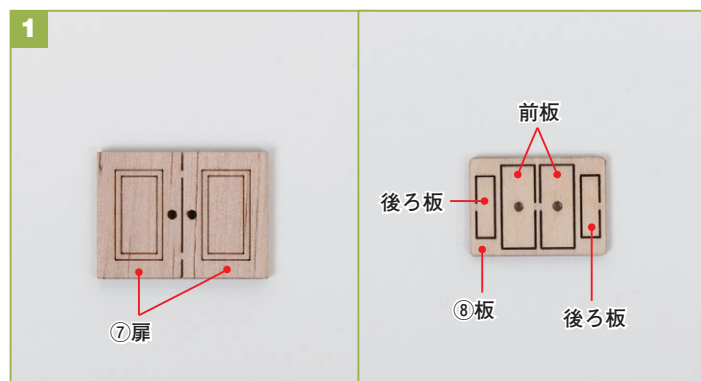
今号の
完成



2階の梁の一部が組み上がりました。第39号では、④梁（F）と⑤梁（G）を使って残りの部分を組み立て、天井に接着します。



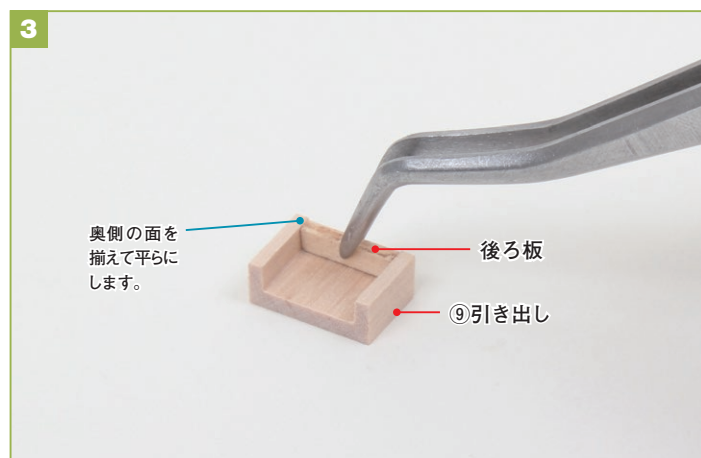
バスルームのキャビネット（扉など）の組み立て（着色）



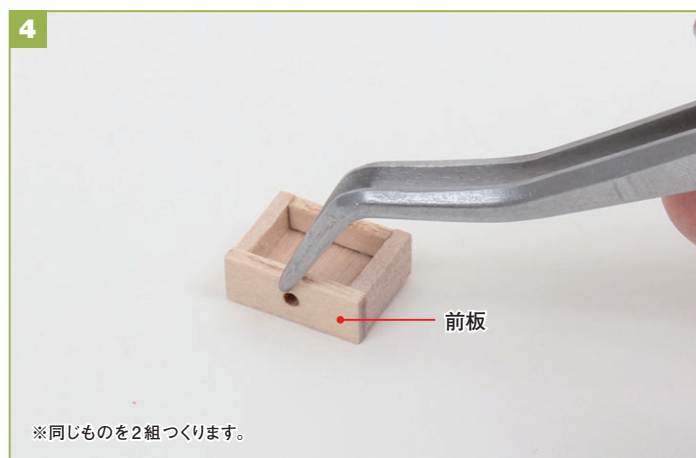
⑦扉の継ぎ目をカッターナイフで切って外し、切り口に紙ヤスリをかけて平らにします。同様に、⑧板から前板と後ろ板を外します。



1で外した各パーツの厚みの焦げ目を、紙ヤスリで取り除きます。



⑨引き出しに後ろ板をボンドで接着します。



引き出しの反対側に、前板をボンドで接着します。



割合の目安

1 ローシェナー : 2 水



着色します。「割合の目安」を参考に絵の具を出し、よく混ぜ合わせます。

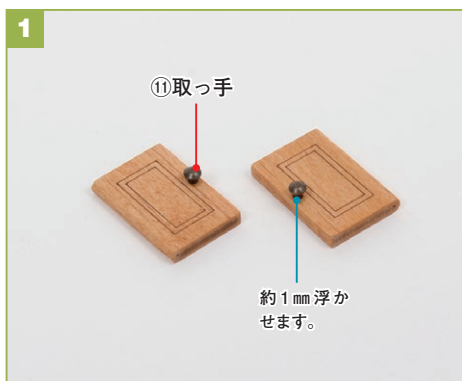


細かなパーツは、割り箸などに両面テープでとめると塗りやすくなります。

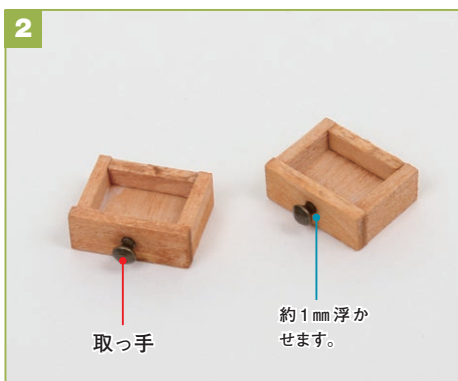
絵の具を筆に取り、引き出し、扉、⑩脚に塗ります。



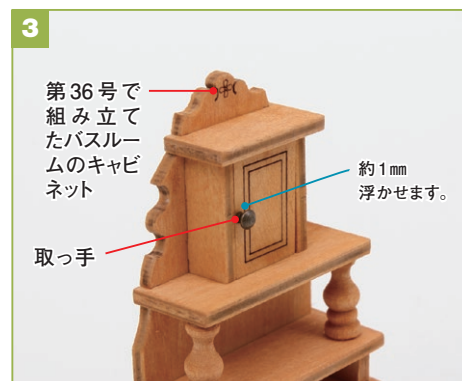
バスルームのキャビネット（扉など）の組み立て（仕上げ）



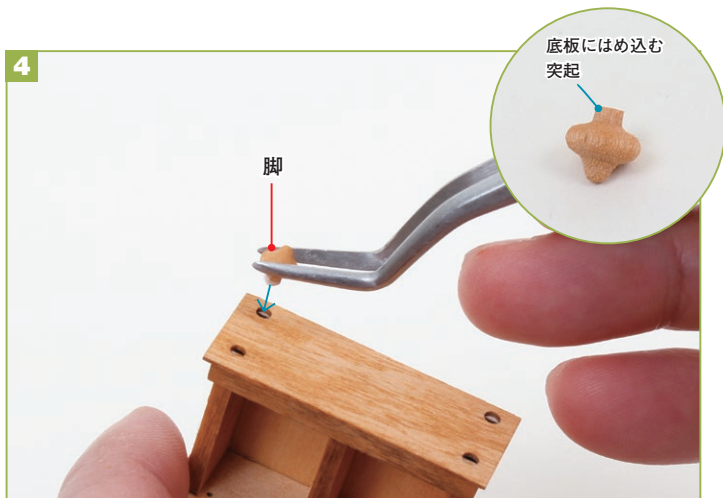
扉の穴に⑪取っ手を差し込み、少量の瞬間接着剤をつけて固定します。



引き出しの前板の穴に取っ手を差し込み、内側に少量の瞬間接着剤をつけて固定します。



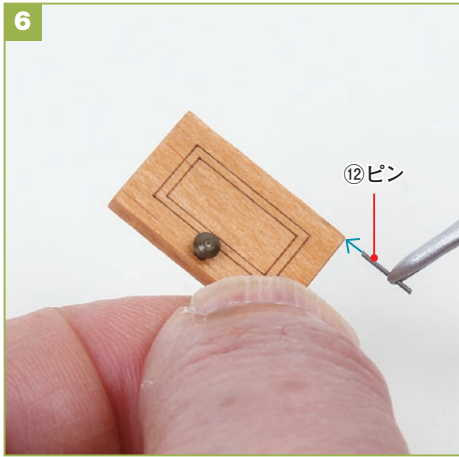
第36号で組み立てたバスルームのキャビネットを用意し、上部の扉板の穴に取っ手を差し込み、少量の瞬間接着剤をつけて固定します。



キャビネットの底面の穴に脚の突起を差し込み、ボンドで接着します。



同様に、残り3か所の穴に脚を1本ずつ、ボンドで接着します。



扉の厚みの穴に、⑫ピンを1本差し込みます。



⑥で扉に差したピンをキャビネット下部の底板の穴に差し込み、扉を収めます。



棚板の上側から、もう1本のピンを差し込み、扉の厚みの穴まで通します。



⑥～⑧と同じ要領で、反対側に残りの扉を取りつけします。



棚板の開口部に引き出しを収めて完成です。

今号の
完成

大きくて存在感のある、バルスルームのキャビネットの完成です。バスタブなどとともに、バルスルームに飾ってみましょう。



保管のポイント

組み立て前や組み立て途中のハウス・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。